

第101号

2025年7月

広報 なんざん



▲ 平和祈念公園のひまわり

夏本番を迎え、日差しの強い日が続いています。
こまめな水分補給と適度な休息を心がけ、体調には十分お気をつけください。



医療法人
陽和会

南山病院



基本理念 療養者の立場に立った医療

基本方針 ①チームワークが良く信頼される病院

②向上心を持ち良質の医療をめざす



コグニサイズ促進協力施設に認定！

このたび当院は、国立長寿医療研究センターより「コグニサイズ促進協力施設」に認定されました。

コグニサイズとは、「認知（Cognition）」と「運動（Exercise）」を組み合わせた認知症予防のためのトレーニングです。身体を動かしながら計算やしりとりといった課題を同時に行うことで、脳と身体の両方を刺激します。当院では主に高齢者の方を対象にデイケアや認知症カフェ、地域の介護予防教室などで実施しています。

今回の認定により、専用の評価ツール「NCGG-FAT」を用いた定期検査が可能となりました。これによりプログラムの効果や参加者の認知機能の変化を、“見える化”して把握することができます。無理なく楽しく続けられるのがコグニサイズの魅力です。

皆さんも健康でいきいきとした毎日を、私たちと一緒に送りませんか？

重度認知症デイケアきらら2 作業療法士 金城 汐優



全員でコグニサイズ♪

評価ツール
「NCGG-FAT」
実践中



南部地区医師会ボウリング大会



去

る5月10日、南部地区医師会主催のボウリング大会が開催され、全20チームが参加しました。当法人からは3チームが出場し、競技が始まると白熱した展開となりました。ストライクやスペアが出るたびに歓声上がり、ハイタッチやグータッチで喜びを分かち合いながら、参加者全員が楽しい時間を過ごしました。結果、Aチームが昨年に続いて優勝し、見事2連覇を達成！また、Cチームは珍しくも2年連続でブービー賞を獲得し、大会を大いに盛り上げました。



南山メンバーで記念撮影♪

今回のチーム編成は、医師・看護師・作業療法士・事務員や施設管理課まで多部門で構成されており、職種を超えた連携とチームワークを深める良い機会となりました。

この経験が、今後の業務にも良い影響を与えることを期待しています。

ゆり病棟 看護師 金城 亮昇

理事長も
ストライクに挑戦！



備蓄食品を寄贈しました



当 法人では、地域との連携を大切にしています。その一環として、社会福祉法人袋中園、糸満市社会福祉協議会をとおして市内の保育園やこどもの居場所施設へ備蓄食品（けんちん汁・豚汁・パン缶）の寄贈を行いました。これらの備蓄食品は、災害時や生活に困難を抱える方々に温かい食事を提供するためのものです。

私たちは、医療だけでなく、生活面での支援も重要だと考えています。医療の枠を超え、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長を支えるために、地域社会と協力しながらこれからも支援の輪を広げてまいります。

診療部 部長 森園 修一郎



糸満市社会福祉協議会



社会福祉法人 袋中園

5月ワークショップ「ウッドラック作り」

5 月のワークショップでは「ウッドラック作り」に取り組みました。材料の調達や木材のカットなどの準備作業は職員がお手伝いしましたが、その後の仕上げや組み立て、くぎ打ちなどは、参加された利用者さまご自身の手で行っていただきました。

作業中には「完成したラックに何を載せようか」「家のどこに置こうか」といった会話が交わされ、参加者同士のコミュニケーションも生まれており、楽しそうな様子が見られました。今回のワークショップを通じて、ものづくりの楽しさや、ご自身で作成した作品への愛着、完成したときの満足感を味わっていただけたように感じます。

精神科デイケア パルク 精神保健福祉士 大道 直樹

作品①



作品②





「認定専門公認心理師」資格を取得して

2

025 年度に「認定専門公認心理師」資格を取得しました。この資格は、公認心理師としての知識・技能に加え、特定領域における高度な専門性を証明するものです。

資格取得にあたっては協会指定の研修を受け、心理アセスメント精度向上、心理療法の技術強化、多職種連携のスキルを磨いてきました。

現在、医療および福祉現場において、安心・安全な心理支援を提供するとともに、より専門的なアプローチを実践しています。まだ認知度は高い資格ではありませんが、その専門性と社会的貢献の意義を広めるため、引き続き研鑽しながら心理支援の質を向上させていきたいと考えています。



心理科 主任 名城 卓哉

安心する心理支援へ

禁煙で人生 HAPPY!!



新

入職員研修を通じて、喫煙が自身の健康に及ぼす影響や、他者への受動喫煙のリスクについて理解を深めるとともに、禁煙による多くのメリットについても学ぶことができました。

例えば、禁煙によって睡眠リズムが整い、イライラや不快感の軽減により生活の質の向上が期待されます。また、美肌や歯の美白効果といった外見面の改善に加え、タバコ代の節約により貯蓄や趣味への投資が可能になるといった経済的・心理的な利点もあります。

今後は、精神科病院においても禁煙が実現できていることを含め、禁煙の重要性や効果を身の回りの方々に伝えていきたいと思います。

医事課 山内 紫穂里

編集／発行

医療法人陽和会 南山病院 TEL.098-994-3660

〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数 406 番地の 1 FAX.098-994-2598

E-mail info@nanzan.or.jp URL http://www.nanzan.or.jp/

附属施設

精神科 デイケア・デイナイトケア・ナイトケア パルク

重度認知症デイケア きらら・きらら2

訪問看護ステーション ひまわり

相談支援センター(特定・児童) なんざん

グループホーム レンメル／グループホーム やすらぎの里

就労継続支援B型 ワークライフサポート南山

南部地区障害者就業・生活支援センター ブリッジ



QR コード

◎この内容はインターネット (http://www.nanzan.or.jp/) でも公開しております。

南山病院

検索

※本誌はUDフォントを使用しております。

